



ホームページ



Instagram

藍サポ通信～明日に向かって～に掲載されている写真は、本人又は保護者の同意を得て掲載しています。

## 一打入魂

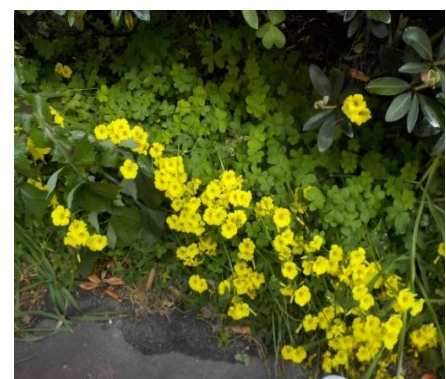
第二ひらの中では今回、利用者が頑張って取り組んでいる事や、利用者が楽しみにされている事を取り上げてみました。今、流行っている事を取り上げてみました。球ゲームをすることです。



野球ゲームとは？ ボールをゴルフのようにバットで打ちます。するとボールはコロコロと「アウト」「ホームラン」「ヒット」と書いた木で出来た的に当たってゲームは進んでいきます。



大きな野球盤をイメージしてもらえれば分かりやすいと思います。阪神タイガースファンの方も多く知らず知らずのうち熱が入ってしまいます。みんなホームランを狙ってバットを振りますがなかなか狙い通りにいかないものです。そこが面白くて今日もプレイボールの音が響きます。



## 春は花の季節

春の暖かい日に散歩に出掛けました。「春を探そう」と地域に咲いている野草を探しながら第二ひらの周辺を歩きました。

4月になると道端や公園の植え込みに素朴ながらもきれいな花が咲いていて春を感じる一日になりました。



## 地域をきれいに

地域の為になにかできないか？頑張れる事は無いかと毎日ボランティア活動に取り組んでいます。

ボランティア活動として地域をきれいにしようとゴミ拾いをしています。

毎日、雨の日も風の日も休まずゴミを拾いに出かけます。



これから暑くなる時期ですが水分補給に気を付け頑張りたいと気合も十分です。

毎日続けている事もあって今ではゴミの量も少なくなってきました。

活動中に地域の方に「ゴミ拾いありがとう」と声を掛けてもらう事もありモチベーションも上がります。

## ひらの遠足

新型コロナウイルス感染の拡大が続いていた為、全員揃ってのお出かけが難しかったのですが、緊急事態宣言がようやく明け、みんなで万博公園に行ってきました。

お出かけは久しぶりということもあり、事前にお弁当を決めている時から「どれにするー？」「〇〇さんは△△弁当にするんやってー」等、会話が弾み、笑顔がこぼれていました。

行きの車内では利用者さんと一緒に選んだBGMが流れ、それに合わせて利用者さんが唄ったり、唐突にクイズが始まったりと早くもテンションMAX！そして万博公園に着くと、利用者さんたちの日頃の行いのおかげで？綺麗な青空が広がり、心地よい風が吹き抜ける最高のお天気となりました。

青空の下で食べるお弁当は格別！お弁当は写真を見て自分で選んだお弁当なので味は普段より格別美味しい気がしました♪  
食事の後は皆で輪になってボール遊び！「こっちにパスしてー」「ちよっと高すぎ

るわー」等、大盛り上がりしました。初夏を少し感じながら春の遠足を満喫しました。  
コロナの影響で次はいつ、皆でお出かけが出来るかは分かりませんが、また利用者さんたちが楽しめる企画を考えたいと思っています。



くれよん

# 春の日のひととき

新年度が始まり、少しずつ新型コロナウイルスの感染対策が緩和されていく中で、現在ではしっかりと感染対策をして近隣の公園まで散歩や花見をして過ごしています。

散歩の途中には、子ども達と春の花や動物を見て「あ、アゲハチョウが飛んでいるよ」「春になって桜が咲いてきたね」と会話を楽しみ、春を感じて子ども達と活動しています。

また、公園内で「よし！四つ葉のクローバーをどちらが先に探せるか勝負しよう！」と子どもと一緒に広範囲を探したのですが、発見できませんでした。

しかし、自然にふれあうことで日々の気分転換になりました。



まだ遠くまで外出することが難しい状況が続いています。

子ども達とフロアでどんな遊びをしたいかを一緒に考えたりこちらから遊びを提案したりしています。

フロアの2階3階をうまく活用して換気や座る間隔を空けて何人かで集まってゆつくりカードゲーム(大富豪・ババ抜き)やボール投げをして楽しく遊んでいます。



## 相談員のつどやき

昨年8月に、地域生活支援センターHIRANOと相談支援事業ひらは事業所を移転しています。新事業所では、事務スペースや、会議スペースが以前に比べて広くなり、毎月の会議も快適に行えています。



ます。関係する事業所さんとの電話連絡や、実績確認などこの場所を使って業務しています。同じフロアには事務部や介護のスタッフが使うスペースもあるので、日々の連絡もタイムリーに行えています。

ます。

とても広い空間のフロアですが、極、極まれに全てがスタップがいなくなることであり、広いスペースを一人で使っていることがあります。

しくしくとした空間のなかでパソコンのキーボードとマウスの音だけがカチカチと響いています。ゆったりとした気持ちになれる一方で、電話対応の苦手な私はいつ電話がなるかびくびくしながら仕事を続けております。



## ストレングス100個

『その人のストレングスを100個見つける事ができれば、難しいケースであっても必ず動く』

これは、とある研修で出会った方がおっしゃっていた言葉です。なんだか名言っぽい言葉だなあと思いましたが、不思議といつまでも強く印象に残っています。

ストレングスという言葉は福祉の世界でもよく使われるようになりました。一人の利用者さんの強さ・強みを指しています。能力的な部分だけでなく、その人を取り巻く環境なども含めて使われることが多いです。

例えば、「作業が得意」「スポーツが得意」というのはもちろんその人が持つストレングスですが、「隣に住んでいるおばちゃん優しい」「家の近くに馴染みのお店がある」というのも、個人の能力とは直接関係ありませんが、その人が持つストレングスです。

一人の人物のストレングスを探そうとすれば、少しその人の事を見たり考えたりすればいくつかは簡単に見つかると思います。でも、100個見つけるとなるとどうでしょう？その人の事をよく知り、

周りの環境なども含めた広い視野で見ないと難しいのではないのでしょうか。とても大変なチャレンジだと思います。100個探しているうちに、きっと新しい発見もあると思います。今まで見えてなかった部分が見えてくるかもしれません。

100個見つかればケースが動くというのは単なるおまじないではなく、真剣に向きあってじっくり取り組む事で新しい何かが見えてくるのではないかという事だと思えます。私自身、本当に難しい状況になった時には実践してみたいと思っています。

この言葉の源流について少し調べてみましたが、結局分からずでした。もしかしたら先人たちの格

言ではなく、研修で出会った方のオリジナルな言葉かもしれません。

もし御存じの方がいらつしやいましたら、教えていただきたいなと思います。

## 新型コロナウイルス感染対策

今年の五月は新型コロナウイルスによる制限が何もないゴールデンウィークを迎えることができました。

また、大阪については飲食店の人数制限の措置が撤廃になるなど以前に比べ感染対策が緩和され始めています。

ただ、重症化リスクや、治療薬が確立されていない点を考えると引き続き、基本的な感染対策は必要であると考えています。

今後も検温、消毒、換気、密をさけるなどの感染対策を継続しながら日々の支援に力を注ぎたいと思います。

利用者、ご家族の皆様にも引き続き、感染対策へのご協力をよろしくお願ひします。